

●●中学校
保護者様

獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター

実施責任者 助教 井上 建



「体とこころと生活に関するアンケート調査」調査協力をお願い

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび下記のとおり、お子さんたちの「こころと体と生活に関するアンケート調査」を実施させていただきたいと考えております。ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、ご理解いただき、ご了承いただければ幸甚に存じます。

記

<背景> 小・中学校の不登校のお子さんは 2020 年までの 10 年間で約 60%増加しました。医学的な問題を抱えるお子さんも多く、睡眠の問題が最多で 60%、頭痛が 43%と報告されており、私たちのセンターを受診されるお子さんも年々増加しています。しかしながら、中学生の一般集団を対象として、心身や生活の問題について評価した調査は多くありません。今回私たちは、中学校のお子さんを対象に、いくつかの質問紙検査を実施し、心身と生活の問題を調査したいと考えています。

<調査時期> 管理者の方と相談のうえで●●頃に実施予定です。

<調査の流れ> 各クラスで質問紙の実施説明書を配布いたします。各自がタブレットを利用して、説明書の QR コードから質問紙検査にアクセスし、回答いただきます。所用時間は 15 分ほどです。お名前や住所など個人を特定できる情報は収集いたしません。

<結果の報告> 後日、封筒に結果説明用紙を厳封したものを配布してお伝えします。問題を抱える可能性のあるお子さんの結果説明用紙には、書面のみでなく Zoom による結果説明のご案内もいたします。

<調査費用> 科学研究費助成事業の科研費 21 K13692 の助成を受けており、検査費用はかかりません。

本調査のさらに詳しい内容（倫理的配慮・質問紙検査の内容等）については下記のサイトリンクをご参照ください（<https://dept.dokkyomed.ac.jp/dep-k/ccdpm/>）。また本調査への協力を望まれない方は、お手数ですが以下の調査辞退届を、●●までに担当者にご提出ください。

以上になります。よろしくお願い致します。

キリトリ線

調査辞退届

私は、「こころと体と生活に関するアンケート調査」への調査協力を希望いたしません。

日付	年	月	日
学年・クラス	年	組	
生徒氏名			
保護者氏名			

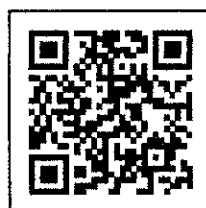
「体とところと生活に関するアンケート調査」の実施説明用紙

【はじめに】 今回私たちは、中学校の生徒のみなさんにアンケート(質問紙)に答えていただき、体とところと生活に関して調査をしたいと考えています。この調査では、名前や住所などの個人情報収集することはありません。内容については、獨協医科大学埼玉医療センターの臨床研究に関して倫理を評価する部署で承認を得ていますので、安心して取り組んでください。

【対象となる方】 対象となる埼玉県内の中学校に通う生徒の方

【調査の流れ】 調査の協力依頼の手紙(協力依頼書)を以前配布しました。調査辞退届を提出した方は、お答えいただく必要はありません。協力いただける方はタブレットもしくはスマートフォンを使用して、下記のQRコードからアクセスしてお答えください。所要時間は10分程度です。

【アンケートリンク】



QRコードから上手くリンクにジャンプができない方、お手数ですが、以下のURLをブラウザに直接入力してください(<https://forms.gle/FH2NAfihDHCfMq93A>)。

【個人情報の保護】 本調査では、名前や生年月日、住所など、個人を特定できる情報は収集いたしません。

【結果の説明】 アンケートの結果は、後日、結果説明用紙を配布してお伝えします。

【結果の公表】 本調査は、日本小児科学会等で発表し、小児科学会雑誌等へ投稿される予定ですが、その際も学校名や個人の情報が公表されることはありません。

【倫理的配慮】 獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会の承認を受けて実施されます。

【調査責任者】 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター 作田 亮一(教授)

【問い合わせ先】 本調査の詳しい内容(質問紙検査の内容等)については下記のサイトリンクをご参照ください(<https://dept.dokkyomed.ac.jp/dep-k/ccdpm/>)。さらに質問などがありましたら以下の問い合わせ先にご連絡ください。

獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター

担当者:井上 建(PHS:1238)

住所:埼玉県越谷市南越谷2-1-50

電話番号:048-965-0628(医局直通) 平日 9時~16時

「体とところと生活に関するアンケート調査」の協力依頼書を受け取られた お子さんとご家族の方へ（調査のご協力をお願い）

本調査の詳しい内容（臨床研究新規審査依頼書・関連資料等）について閲覧したい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。また本調査への協力を望まれない方は、協力依頼書の下方にある調査辞退届を担当者にご提出ください。

【研究課題名】 体とところと生活に関するアンケート調査

【調査の背景と目的】 心身の問題を抱え、学校生活に困難がある子どもたちは増加傾向にあります。2020年の不登校のお子さんは、小学生 63,350（1.0%）人、中学生 132,777（4.1%）人、合計 196,127（2.0%）人であり、10年間で 60%増加しました。不登校のお子さんには医学的な問題がある方も多く、睡眠の問題が最多で 60%、発達障害は 57%、頭痛が 43%と報告されています。今回私たちは、中学校の生徒の方を対象に、標準化された質問紙検査を実施し、心身の問題を調査したいと考えています。

【対象となる方】 対象となる埼玉県内の普通学級に通う中学校の中学校の生徒の方

【質問紙検査の内容】

SDQ（Strength and Difficulties Questionnaire：子どもの強さと困難さアンケート）は、子どもの情緒や行動についての 25 の質問項目を回答する形式の質問紙検査です。子どものメンタルヘルス全般をカバーするスクリーニング尺度として検証が重ねられ、世界各国で臨床評価、学校健診などに広く用いられています。

QTA（Questionnaire for triage and assessment：子どもの心身健康度スケール）は子どもの心身の健康度を評価し、必要な支援に結びつけることを目的に国内で開発された質問紙検査です。身体症状に関する質問を多く含むことが特徴で、信頼性と妥当性が検証されており、医療・教育の現場で広く用いられます。

IGDS9-SF（Internet Gaming Disorder Scale-Short-Form：インターネットゲーム症調査票）はインターネットとゲームの使用状況について調査する質問紙で、2015 年に開発され、現在は各国で用いられています。

【調査の流れ】 事前に本調査の趣旨と協力依頼を記載した保護者向けの手紙（協力依頼書）を配布します。調査の協力を望まない方は、調査辞退届をご提出ください。タブレットもしくはスマートフォンを使用して、QR コードから質問紙検査にアクセスし、お子さんにお答えいただきます。検査結果は、後日、結果説明用紙を配布してお伝えします。なお問題を抱える可能性のあるお子さんの結果説明用紙には、書面のみでなく Zoom による結果説明のご案内もいたします。

【調査期間と参加予定人数】 本調査は 2022 年 7 月の獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会の承認日から 2024 年 3 月 31 日まで実施され、約 1000 名のお子さんにご参加いただく予定です。

【個人情報の保護】 本調査では、お名前や生年月日、住所など、個人を特定できる情報は収集されません。

【結果の公表】 本調査は、日本小児科学会等で発表し、小児科学会雑誌等へ投稿される予定ですが、その際も学校名や個人の情報が公表されることはありません。

【倫理的配慮】 獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会の承認を受けて実施されます。

【調査責任者】 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター 作田 亮一（教授）

【問い合わせ先】 獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター

担当者：井上 建（PHS：1238）

住所：埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

電話番号：048-965-0628（医局直通）平日 9 時～16 時

以上